

南相馬市、こんなところ

南相馬市は、福島県の北東部に位置する「相双地方」で最大規模のまちで、小高区・原町区・鹿島区の3つの区で構成されています。海や山も近く自然に恵まれたまちです。

Data

- 人口：56,590人
- 世帯数：26,411世帯
(2023年9月1日現在)
- 面積：398.58 km²
- 東京からの距離：292 km
- 有効求人倍率：1.38倍
- 平均家賃：5.3万円
- 病院：5ヶ所
- 一般診療所：31ヶ所
- 歯科：24ヶ所

学校

- 小学校：12校
- 中学校：6校
- 高校：3校
- 幼稚園：6園
- 認定こども園：2園
- 保育園：8園
- 小規模保育施設：4園

新しいまちづくり

南相馬市では、若手起業家によるなりわいづくりや福島ロボットテストフィールドを核とした新産業の集積など様々な新しいことが始まっています。都会と田舎の両方の良さを満喫しながら、自分を活かして暮らしてみませんか。

雪は少なく 穏やかな気候

南相馬市は太平洋に面し、夏は涼しく、冬は降雪が少ない穏やかな気候が特徴です。

伝統と暮らしが 混じり合う

毎年「相馬野馬追」が開催され、400騎近くの騎馬武者がまちを練り歩きます。この祭事のため、市内でも200頭ほどの馬が家族のように飼育され、馬が日常の中に溶け込む、馬とともに生きるまちです。

良質な波を求めて

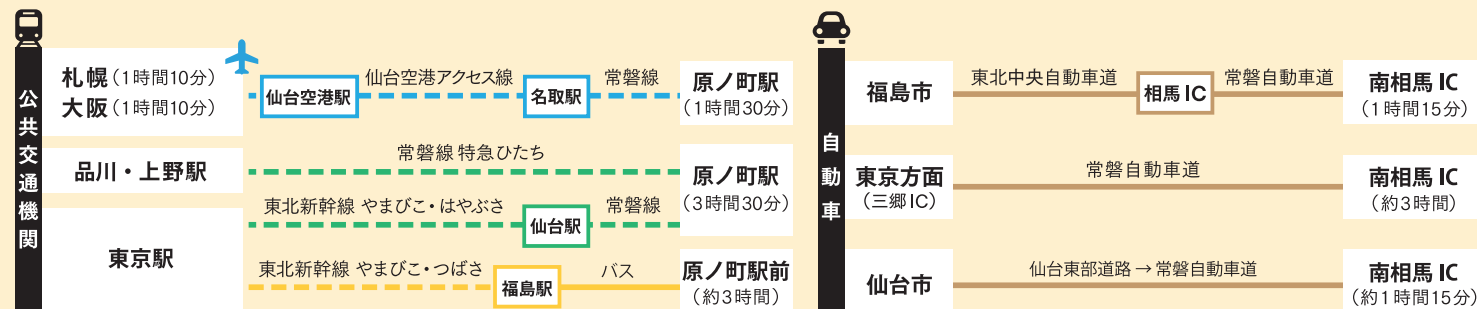
市内の北泉海岸はサーフィンの世界大会が開催されたことがあるほど良質な波があり、市内外からサーファーが集まります。

子どもの遊び場が たくさん！

市内の子ども向け遊び場は約20ヶ所あり、屋内屋外共に遊びやすい施設が多くあります。



南相馬市に行くには



実際どうなの？ 移住者のこえ

南相馬市にはたくさんの先輩移住者がいます。Uターン・Iターン、単身で、家族で ... 移住のきっかけや移住後の生活も仕事も人それぞれ。先輩移住者に南相馬市の魅力やおすすめポイント、移住のアドバイスをうかがいました。

南相馬市博物館がオススメです。野馬追がどのようなお祭りなのかや、歴史が分かります！

木村祐也さん
会社員
(20代・Iターン)



できるだけリアルな移住後の生活を想像したり、自分の許容度を認識しておくのが移住する際に大事だと思います。

片岡貴夫さん
旅館勤務
(20代・Iターン)



好きなこと、やりたいことを発信すると、誰かが応えて面白がってくれるまちです。フラットだけど温かい、地域の方との出会いを楽しんでください。

後藤彩さん
会社員
(20代・Iターン)



南相馬市には、流行りのお店はないかもしれないけれど、ないからこそ、何かをしようと思う人やエネルギーが集まってきているまちだと感じます。一生住むんだ！とは気負わず、雰囲気を感じにまずは気軽に遊びにきてください。



出浦佐和子さん
地方公務員
(20代・Iターン)

子育てのしやすさはおすすめです。市内には子どもが遊べる施設もたくさんできてきてるんですよ。海や山も近いし、お金をかけずに楽しめますよ。



木村元気さん
会社員 (家業)
(30代・Iターン)

木村心さん
会社員 (家業)
(30代・Uターン)

南相馬市に来てからは、まち自体がおっとりした雰囲気だし、気持ちに余裕ができました。



水谷祐子さん
アロマセラピスト
(40代・Iターン)

自然の豊かさが魅力です。自然以外でも、公園や雨のときでも遊べる屋内施設もどんどんできて、子育て環境が揃っていると思います。

小林茉由さん
幼稚園教諭
(20代・Uターン)



就農することでまちおこしになればという想いと家族が賛成してくれたことで移住を決めました。家族との絆が更に深まり移住してよかったです。



渡邊健太郎さん
農業
(40代・Iターン)

移住半年で子どもたちを含めてまちと人に溶け込みました。道を走れば、山が見え、海も車ですぐ行けます。なにより夜の星が綺麗です。移住者もたくさんいるのでぜひ来てください。これからの南相馬市と一緒に作っていきましょう！

黒川康敬さん
牧師・デザイン業
(40代・Iターン)



移住者支援が手厚いので、仕組みや、手続きの流れをよくチェックして活用することをおすすめします！



吉川未来さん
飲食店起業
(20代・Jターン)



吉川晃さん
飲食店起業
(20代・Iターン)